



Yumeji Takehisa

竹久夢二 ふろしき

- 48×48cm -



毎日のお弁当に



ブックカバーとして



贈り物をつつんで



ティッシュカバーとして



大正ロマンを象徴するグラフィックデザイナー

竹久夢二 (1884～1934)

美人画で有名な竹久夢二は、大正ロマンを象徴する画家として知られています。夢二の作品は、大胆な柄いき、独特の色合いが特徴です。その他商業デザイン、本の装丁など数々のデザインをてがげ、日本のグラフィックデザインの先駆者として活躍しました。夢二は、手ぬぐい、浴衣、木版画、便せん、封筒など日用品のデザインにも力をそそぎました。日々の暮らしのなかにあるモチーフを使い、懐かしさのなかに新しさがある柄が時代を超えて好まれています。



1937年京都で創業した山田織維園の自社ブランド「むす美(むすび)」は、「生す(むす)」+「美」を語源としたふろしきのブランドです。「むす美オンラインショップ」では、ふろしきの販売だけではなく、様々なサイズ・用途に合わせた包み方をたくさんご紹介しています。
<http://www.musubi-online.com>